



申2号「駅体制の見直しについて」に関する申し入れ提出！ 石岡駅・下館駅・高浜駅 お客さまサポートコールシステム導入や拡大

JR東労組水戸地本は2023年7月に駅体制の見直しについて提案を受けました。

提案では、効率的な業務執行体制を構築し、生産性の向上を図り、経営体質の抜本的強化に取り組むため、駅体制の見直しを実施するとしています。

今回の提案内容は、石岡駅・下館駅にお客さまサポートコールシステムを導入することや、高浜駅のお客さまサポートコールシステム稼働時間帯を拡大することが示されました。この間、駅体制について労使議論を積み重ねてきましたが、不正乗車防止対策について不十分であり、社員のモチベーションを損ねない施策とするため、具体策を講じなければなりません。

組合員・社員が安全で働きやすい職場をめざし、お客さまサービスの向上に繋がる施策とするため、下記の通り申し入れました。組合員の要求を基に、JR東労組水戸地本は団体交渉に臨みます。

要求項目

- ① 今施策の目的を明らかにし、安全で働きやすい職場環境を構築すること。また、組合員・社員が不安なく安心して働くために、教育・訓練等は事前に行うこと。
- ② 石岡駅・下館駅の箇所体制を変更できる根拠を示すこと。
- ③ 石岡駅・下館駅・高浜駅のお客さまサポートコールシステム稼働時間帯における異常時や身体の不自由なお客さまの案内等の対応を強化すること。
- ④ お客さまサポートコールシステム稼働時間帯や無人駅において特別改札を行い、不正乗車防止対策を行うこと。
- ⑤ 本施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

働きやすい職場環境を実現するため、団体交渉に臨みます！